

テーマは「**優しさ**」 住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

平成26年10月の「**優しさ通信**」

長期入院減らせない — 療養病床、一転存続へ

在宅介護への移行進まず

特養ホーム、個室化遅れ 相部屋、条件付き容認



治療の必要性が乏しい高齢者らが自宅に戻らずに長期入院する「社会的入院」の解消が進んでいません。

厚生労働省は、こうした利用が多い病院の「介護療養病床」を、廃止期限の2017年度末以降も存続させる方向に軌道修正しました。

高齢者を在宅でケアしきれない現実の前に後退を余儀なくされた格好です。
※療養病床：長期療養する人が使う病院の入院ベッドのこと。健康保険を適用する「医療型」と介護保険の「介護型」の2種類があります。利用者の約5割が医師の対応がほぼ不要、約3割は施設や自宅で生活できると判定されました。
(2014年9月1日 日本経済新聞記事から抜粋)

入院日数0.6日減どまり — 2013年平均30.6日

医療費抑制進まず



厚生労働省が発表した2013年の医療施設調査と病院報告によると、病院の平均入院日数は30.6日でした。欧米に比べて長い入院日数の短縮は、前年に比べ0.6日にとどまりました。入院ベッド数の多い西日本で入院日数が長くなっています。

(2014年9月3日 日本経済新聞記事から抜粋)



テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

日立、高齢者見守り 電力使用量など分析



日立製作所は、東京建物と協力し、マンション向けエネルギー管理システム（MEMS）を利用した高齢者の見守りシステムを開発したと発表しました。

家庭の電力や水道の使用量などの情報を収集・蓄積し、通常と大きく異なる使用状況が発生した場合に、居住者や家族、介護スタッフに通知します。

（2014年9月10日 日本経済新聞記事から抜粋）

高速逆走、65歳以上7割 — 多発地点に標識など対策



東日本高速道路など高速道路会社6社は、2011～2013年に高速道路を逆走した車のうち、65歳以上のドライバーが68%を占めたとする調査結果を公表しました。

（2014年9月11日 日本本経済新聞記事から抜粋）

運動機能向上に特化 デイサービス施設

アシックス スポーツジム感覚で



アシックスは、運動機能の訓練に特化したデイサービス施設を兵庫県西宮市に開業すると発表しました。個人に合った独自のプログラムで指導します。

比較的軽度な介護を必要とする高齢者を主な対象とします。

（2014年9月17日 日本本経済新聞記事から抜粋）

扱いやすいシニア家電 — パナソニック 掃除機は世界最軽量



パナソニックは、シニア向け家電の新シリーズ「Jコンセプト」を立ち上げると発表しました。高齢者でも扱いやすい機能と高級感のあるデザインを追求しました。

（2014年9月18日 日本本経済新聞記事から抜粋）

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 3
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

認知症 ともに歩む 失う記憶 我が家はどこ



10,322件。昨年1年間に、認知症やその疑いがあり、徘徊するなどして警察に行方不明届が出された述べ件数です。

うち98%は、警察が保護したり自分で自宅に戻ったりして1週間以内に所在が分かりました。しかし、約380人は事故などで亡くなった状態で見つかりました。

(2014年9月22日 日本本経済新聞記事から抜粋)

産学連携 実用にシフト — 企業から研究費12.9%増

京大 塩野義と認知症薬



研究開発の分野で企業と大学の産学連携が、基礎研究から実用分野にシフトしています。京都大学は、塩野義製薬とアルツハイマー病治療薬の開発を進めています。

実用化の研究に大学が関わることで、早期の製品化や開発の効率化が見込め、企業から大学への研究資金提供も増加傾向にあります。

(2014年9月26日 日本本経済新聞記事から抜粋)

高齢者住宅の火災保険 — 三井住友海上

入居者を一括補償



三井住友海上火災保険は、サービス付き高齢者向け賃貸住宅などを対象にした火災保険を販売します。運営事業者と保険契約を結び、入居者の災害被害を一括補償する仕組みです。

(2014年9月29日 日本本経済新聞記事から抜粋)

